

ひろば大代

NO.308

大代公民館

H17.3.23

ご卒業

おめでとうございませう

今年も卒業のシーズンを迎えました。3月12日、第三中学校では19名の皆さんが卒業を迎えられ、その内、大代出身者は次の5名の皆さんです。皆さんに現在の気持ちを書いて頂きました。

高校生活に向けて

下飯谷 飯田 啓介



三月十二日土曜日、僕は大田市立第三中学校を卒業しました。当日は晴れることを祈っていたのですが、あいにくの「雨」ではなく「雪」でした。この

時期に雪が降るといふのは珍しいことです。しかも何でそれがよりによって卒業式の日なんだと思いました。

もうあと何週間かしたら高校生になるんだと思うとワクワクする反面、いふろんな不安で複雑な気持ちになります。高校に入ってから力を入れたいと思

っていることは、勉強もそうですが、一番は部活動です。僕は野球部に入ります。そして、高校球児なら誰でも憧

れる甲子園を目指します。甲子園出場となると、並たいていの努力では無理

です。それに一人では行けないので良

い仲間を作って一緒に甲子園を目指したいと思っています。

僕にとって三年間の中学校生活はと

ても貴重なものでした。

人生Plan (ペリソ)

柿田 岡田恵美

バスケットして運動を有名にする

美容師になって有名になる

バスケット等・美容師上等

これがわたしの人生プラン

卒業

柿田 横手明日香



中学校卒業は、小学校卒業よりも悲しみが大きいと私は思います。小学校を卒業してもまた中学校で一緒です。けれど中学校を卒業してしまつたら皆ばらばらになってしまいます。

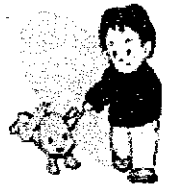
高校に行つても高校生活三年間そしてまた卒業。卒業を繰り返して、少しずつ大人になって行きます。

将来どんな仕事につくかは、まだ分からないけれど高校生活三年間で自分のやりたいこと、自分にはなにができるかということを見つけて自分の進路をしっかりと行って行きたいです。

高校では勉強も、もちろんがんばるけど部活動などもしつかり充実させたいです。

将来の僕

上市 木村亮介



ぼくは、まだ将来の夢とかがはっきりと決まっています。だけどぼくは将来はこんな大人になりたいと思っています。まずは、タバコは吸わない。もしくは吸っていても、マナーは守れる大人になることです。大人の人で、タバコを吸っていない人の前で、普通にタバコを吸っていたりする人がいます。こういう大人にはなりたくないです。

あとその辺に適当にポイポイタバコの吸殻を捨てている人がいるので、それもしやです。

寝タバコで家をなくすのもいやです。だからやっぱり、ぼくはタバコは吸いません。という大人になりたいです。

ぼくは、その前にとにかく高校生活で少なからず友達を作って、楽しみたいです。

卒業・将来

上市 郊 海風

私が一年生の時には、早く卒業したいと思いました。でも三年生になったらもっと中学校生活を過ごしたかったです。

卒業の日はすごくわくわくしました。みんなの言葉を聞いてすごく悲しかったです。まだもう少し中学校生活を楽しみたいと思いました。

最後の学活では先生が泣いて私も泣きました。卒業したくないと思いました。高校に行ってもまた三中に行きたいです。

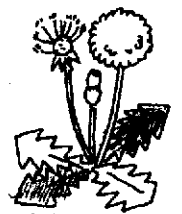
でも私は勉強はそんなに出来ないけれども、高校では頑張って勉強がしたいです。

そしてたくさんさんの友達を作りたいです。将来は自分が好きな仕事につきたいです。



「そうりゃ！」

下飯谷 飯田 徹



去る三月六日、大田市文化協会の三十周年記念事業として、「ふるさと伝統芸能大会」が開催され、私たち小笠原流大代田植囃子保存会も参加させていただきました。

与えられた持ち時間は十五分、「苗取り唄」と「植調子」の二演目とし、加えて主催者の市文化協会の勝部会長から、「大会のオープニングは、ぜひ大代田植囃子の「道行き」で入場してほしい」という意向を受け、急遽、近年披露する機会のなかった「薙刀使い」「杖使い」を先導させようということ

で練習を行っていきました。

わずか四ヶ月前に東京公演のため猛練習を行ったはずでしたが、いざ練習を開始してみると、「あれ？」「そが あだったかいなあ？」の繰り返しも多

い中、何とか形はできたものの、ぶつけ本番に任せざるを得ないという券

困気も残して本番当日を迎えました。

初めて出演者二十七名全員が揃いました。リハーサルを行く時間もなく、ステージの立ち位置の確認をするのみで本番に臨みました。

「そうりや！」。道

行きが始まり客席から入場すると、観客の皆さんの大きな拍手で迎えていただきました。そして、「苗取り唄」、「植調子」と順調に進み、自称・本番に強い大代田植籾子保存会連中共、最高の公演ができたと思います。

大代市の無形文化財を保存継承する現在のメンバーは、そのほとんどが中学校時代の経験者です。この大代町に綿々と継承していくことの重さを改めて感じました。



「春の野山」が売れる!!

自生地栽培で人も山も健康に

高山の里直売所運営組合

横手 新治郎



「最近の山のものの人気といったらすごい。春になると、町から人がわんさと押し寄せる。そんなに楽しいならと、直売所や市場に出してみると、山菜、山野草はもちろん、そのへんの木や葉や草だって売れるそうさ。」こんな記事が農業関係の書籍に特集として掲載されていました。

これから大代の野山には、健康に良い、安全で新鮮な野草がたくさん芽を出してきます。山の恵みを少しずつ「よっちゃん菜」市場に出して見てはいかがでしょうか。そばを食べに来られた町場の人達の人気商品になるでしょう。

フキノトウ、コゴミ、タラノメ、ノビルなど……。直売所の棚に並べて、

見るだけでも楽しくなります。ましてや喜んで買っていただけるなら、なお、喜びもわいてくるでしょう。

3月13日、雪の降る中で、今年の「たけのこ」を炭火で焼いてスライスし、大代の味噌をつけ味わって頂きました。土の下20センチから30センチのところの根ぶちに、元気良く芽を着けているものを掘り出した、200gから300g級の正に新鮮な逸品でした。イノシシが食べるより一足お先に、一番おいしいところを頂きました。

旬になると厄介ものですが、その時は、干したり、つけたりして保存して



おき、季節はずれに出してみてもいいか
 がでしょう。干したけのこも2、3点
 出品されていきました。

荒地の雑草の中に元気良く芽を出し
 ている「よもぎ」は、若芽をとり、き
 れいに掃除をしてゆがき、冷凍してお
 くと長く保存でき、餅に入れると喜ば
 れる商品となるでしょう。搗きたての
 よもぎ餅を食べるイベントも計画して
 います。

また、いちいち、山の中に取りに行
 くのは大変と思われる方は、栽培を手
 掛けて見てはどうでしょう。

折角出来た直売所に、地域の宝を持
 ち寄り、地域で採れたものを地域で消
 費する「地産地消」の輪をひろげ、元
 気な町づくりの糧としていただきた
 いと思えます。

くれぐれも山のマナーには気をつけ
 て下さい。

俳句

あすなる句会

大田市 原田萬里

雛重ね供養の炎猛りけり



旧き家訪ひて雛壇写しけり

下市 渡 あやこ

ほのぼのと甘さ広がり雛あられ

伸びてゆく水路どこ迄猫柳

柿田 横手いちえ

淡雪の一刻後の里晴るる

訪へば臥せてゐるらし春の風邪

八反田 森 信子

草薨の大地に還る白寿かな

宍道湖や動くともなし蜆舟

椿 花田時子

山茶花の一ひら浮かぶ露天風呂

啓蟄や玉の男の子の産れたる

下市 今田文子

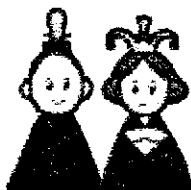
放牧の牛のんびり水温む

山笑ふ下校の子等の別れ道

椿 柿丸寿枝

亡き母の仕草懐し雛飾る

春浅し風が攫ひし日の温み



4月行事予定



▼ 1日(金) 大代社協会議、夜8時

▼ 6日(土) 春の交通安全週間

▼ 10日(日) 大江高山春の登山

山田集会所前午前8時30分集合

持参物 弁当・水筒・手袋他

▼ 11日(月) 幼稚園入園式

▼ 11日(月) 小学校入学式

▼ 11日(月) 第三中学校入学式

▼ 14日(木) 犬の狂犬病予防注射

▼ 17日(日) 福祉弁当

▼ 19日(火) さくらんぼ教室

▼ 23日(水) 連合自治会

